

おすすめ公演!

文化の家 岡田百合香さんのチェックポイント!

スティーヴン・イッサーリス

チェロリサイタル

11月4日 (日)

開演 15:00

開場 14:30

森のホール

全席指定

コニー・シー (ピアノ)

キッズ☆コンサート

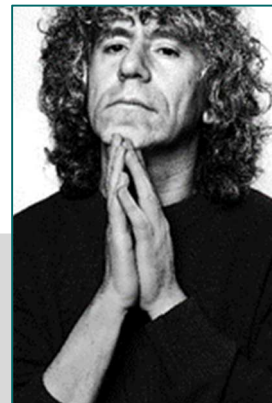
11月3日 (土・祝)

開演 15:00

開場 14:30

風のホール

全席自由



世 界最高峰のチェリスト・イッサーリスが巻き起こす音楽のタイムスリップ!

あのユーモラスで多才な世界的チェリスト、イッサーリスが帰ってくる! プルースト作「失われた時を求めて」の時代にタイムスリップして、音楽で“ベル・エポック(良き時代のパリ)”へと誘(いざな)います。また、前日にはキッズプログラムも実施します。子ども向けの音楽本も執筆している彼のハートフルなコンサートもお見逃しなく!

たたく
午後の佇み

~サクソ&ピアノ~

11月15日(木) 風のホール

開演 14:00 / 開場 13:30

出演 石川貴憲・丸尾祐嗣
坂井彰太郎・平光広太郎



「クラシック VS ジャズ」をテーマに、音色の違い、奏法の違い、共通するところなどを比較しながら、サクソ、ピアノの真実に迫ります!

ワンコインでお楽しみいただけます!

ひとりごと

クラシックをベースに、童謡、TVドラマの主題歌、動物の鳴き声、爆音にパトカーのサイレン、果ては叫び声まで奏でるバイオリンの超絶技法。

音楽は観て聴いて楽しめる生演奏に限るなあ。(ま)

ふるさとの記憶



ほっと
すぺーす

長久手市在住 O

ボケのおじさんとは、小学生の時に知り合いました。毎日、近所の公園で弟たちと遊び回っていたところ、同じく毎日、白い小さな犬を散歩させているおじさんと仲良くなったのでした。

その犬の名前は、「ボケ」ということ、「ボケ」は花の名前であること、その花はともきれいだということなどを教えてくれました。毎日顔を合わせているうちに、おじさんは近所の小さくすり屋さんだということも分かりました。

いつしか私たちは公園に行かなくなり、おじさんを見かけることもなくなり、先日、実家の近くを通った際、おじさんのくすり屋さんのシャッターが降りていました。

姉弟揃ってシラミにかかったとき、おじさんのくすり屋さんとシャンプーを買ったこと。そのとき、なぜかバジルの苗をもらったこと。親子ともに植物との相性が悪く、すぐに枯らせてしまったこと。ボケは少し痩せていて、目やにがよく出ていたこと。ボケの背中を撫でたときの、温かい感触。いろんなことが一気に思い出されました。ボケのおじさんは、いまでもときどき私たち家族の話題に上がります。

「ボケのおじさん、元気かなあ」

ふるさとと聞いて思い出すのは、そんな温かな記憶です。